

1day

8:10 出勤
職場から10分ほどの宿舎から自転車で通勤しています。公共交通機関の時間に左右されないところが気に入っています。

8:30 仕事開始
ちょっと早めに出動して、メールチェックややるべきことを確認し、一日のスケジュールを立てます。

10:00 打合せ
上司や同僚とミーティングを行ったり、外部関係機関と打合せを行うことが多いです。

12:00 昼食
事務所内の食堂で食べたり、お弁当を持参して食べたりしています。事務所の前に福知山城があるのでたまに散歩したりも。

13:00 外出
当事務所が管理している国道9号の冬用タイヤ装着率調査など現地に赴き、調査や管理を行います。

15:00 審査業務
事務所に戻って、占用許可申請書や特殊車両通行許可に関する協議の審査を行います。

16:00 業務報告
業務の進捗を上司に報告します。分からないことがあったら必ず相談して、業務が滞らないように心がけています。

17:15 退庁
退庁後は自宅でオンラインヨガのレッスンを受けたり、職場仲間と飲みに行ったりしてリフレッシュしています。

現在は京都府北部の国道9号、27号の管理に関する業務を担当しています。技術系のイメージが強い整備局ですが、事務系職員が活躍している場もたくさんあり、デスクワークもあれば現場に出て行く業務もあります。仕事だけではなく休暇も活用して自分の時間を充実させることもできています。ぜひ一緒に働きませんか？

福知山河川国道事務所 道路管理課 山本阿裕子さん



先輩職員の1日

1day

高規格堤防事業の予算要求や淀川運の活性化に向けた検討・関係者調整等を担当しています。入省16年目ですが国交省の仕事の大きさ・広さを実感しています。仕事と育児の両立は大変ですが、フレックス勤務・テレワークの活用、周囲の協力を得ながら業務に取り組んでおり、男女問わず仕事に育児に活躍できる時代になってきたと思います。

河川部 河川計画課 平山岳弥さん



7:30 出勤
共働きの妻と当番制で、子どもを保育園へ送迎してから出社しています。

9:00 仕事開始
席についたらまずメールをチェック。必要に応じて事務所等へ問合せをしたり、作業指示を行います。

10:00 WEB会議
河川計画課ではテレワーク職員との情報共有のため、頻りにWEB会議を行います。お互いの状況を共有する大切な時間です。

12:00 昼食
現在は育児職員のため休憩時間を短縮しているため、自席でサクッと済ませています。

12:30 資料作成
高規格堤防事業の予算要求のための説明資料を作成します。動く予算も大きいので、関係各所としっかりと協議しながら進めています。

14:00 WEB会議
午後は事務所や外部機関とWEB会議をすることが多いです。リモートワークが導入されたので、自宅から参加する場合もあります。

15:30 業務報告
上司に簡単に状況報告をし、明日以降の仕事の進め方などの相談を行います。

16:00 退庁
子どもと帰宅して夕食の準備。夕食後は保育園の準備や入浴・歯磨き、寝かしつけと怒涛で21時には大抵寝落ちしています。

令和4年度入省

新規採用職員の声

宮崎
宮崎部 計画課 山崎なずな

事務
建設部 建設産業第一課 酒谷峻平

土木
姫路河川国道事務所 工務第一課 西村柚希乃

機械
和歌山河川国道事務所 防災課 岩城元之

電気
淀川河川事務所 防災情報課 山根優士

Q1 近畿地方整備局を志望した理由をお聞かせください。

- 宮崎・山崎** 私は、「構造専門家」「設計のプロ」のように特定の分野に絞るのではなく、マルチに活躍しながら働きたいという思いがありました。そこで、計画・設計(意匠・構造)・積算・工事・維持管理まで幅広く多様な業務ができる近畿地方整備局に魅力を感じ、入省を決めました。
- 土木・西村** インフラ整備事業やハード・ソフトの両面から防災・減災事業に携わり、災害による被害を最小限にし、近畿に暮らす人々の生命・生活を守りたいと思ったからです。
- 機械・岩城** 県をまたぐ大規模なプロジェクトに携われるところや、河川や道路、港湾などの生活に直結する仕事に就いて、より良い社会を気づきたいと思い志望しました。

Q2 働く前と後で近畿地方整備局のイメージはどのように良くなりましたか？

- 宮崎・山崎** 公務員といえば、年功序列のイメージがありました。しかしながら、若手のうちでも、大規模プロジェクトの一員になる、設計成果の説明をする等、活躍できる場面が多くあり、年齢を問わず、常に責任感を持ちながら、業務に携われると感じています。
- 機械・岩城** 今年唯一の機械職で入省したため、働く前は不安で一杯でしたが、いざ働いてみると上司や先輩方が優しく対応してくださり、入省前に抱えていた不安は消えていました。今では楽しく日々を送ることができています。
- 電気・山根** 社会活動の発展や地域の保全活動、新しい取り組みなどに着手し、住民の利便性向上に貢献するような活動が幅広く行われていることに驚きました。

Q3 入省して感じた近畿地方整備局の魅力をお聞かせください。

- 宮崎・山崎** 優しく、親切な人ばかりです。内部での人間関係は本当に大事だと思います!また、わからないことがあれば直接座席まで行き、質問や相談ができる雰囲気があるため、隣の課との距離も近く、連携がしやすいです。
- 事務・酒谷** 近畿地方整備局の魅力は人の明るさだと思います。初めて経験することで分からないこともありますが、質問しやすい環境のおかげで無理なく業務を進めることができています。
- 機械・岩城** 最大の魅力は国の行う大きな仕事に携われる事だと思います。自分の仕事が残るくらい大きいので責任なども大きいですが、達成感などのやりがいもひととき大きく感じることがができます。
- 電気・山根** 自身がたずさわった業務やプロジェクトに関して、目に見えて形となって後々へと継承されていくことに対して大変魅力を感じています。引き続き、社会貢献に積極的に寄与していきたいです。

Q4 職場はどのような雰囲気ですか？ また、どのようにして職場に慣れましたか？

- 宮崎・山崎** いつも和やかな雰囲気です。業務はテキパキと取り組みますが、同じ課の上司や前任の人へ相談、情報共有をすることは日常茶飯事です。また、同期とは定期的に一緒にランチを食べ、仲良くやっています。
- 事務・酒谷** 雰囲気が明るく、分からないことがあっても、周りの方が優しく教えてくださります。気さくにお話をしてくれるので職場にも思っていたより早く慣れることができました。
- 土木・西村** 職場は、分からないことがあれば躊躇わず質問できる雰囲気です。職場に慣れるために、上司とのコミュニケーションを積極的にとるようにしています。
- 電気・山根** 経験豊富な先輩方のもと、助言やアドバイスをいただける環境で業務をしています。今後も経験を積み重ねて、継続的に成長していきたいです。

Q5 最初はどうなお仕事に携わったかをお聞かせください。

- 事務・酒谷** マニュアル等を見て自分の担当する業務を理解することから始めました。そして、段階的に電話対応や実務を経験し、少しずつ自分のできることを増やしていきました。
- 土木・西村** 播磨川の業務発注に携わりました。上司に助けていただきながら、発注スケジュール決定から積算までの一連に携わり、責任の大きさを実感しました。
- 機械・岩城** 最初の仕事は和歌山河川国道事務所では初となるインフラカードの作成・運用に携わっています。ダムカードに類似した災害対策機械のカードを作成中ですが、私としては初めてのことで、日々試行錯誤を繰り返しながら、より良いものを作っています。